

香川高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)		授業科目	国語 I
科目基礎情報						
科目番号	0001		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 3		
開設学科	一般教育科 (託問)		対象学年	1		
開設期	通年		週時間数	3		
教科書/教材	精選国語総合 三省堂					
担当教員	富士原 伸弘					
到達目標						
1. 現代文や古文、漢文の読解を通して、他人の物の見方や考え方を知る。 2. 正しい日本語で表現するための基礎を身につける。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	現代文や古文、漢文の読解を通して、他人の物の見方や考え方を完全に理解できる。		現代文や古文、漢文の読解を通して、他人の物の見方や考え方を知る。		現代文や古文、漢文の読解を通して、他人の物の見方や考え方が全く理解できない。	
評価項目2	正しい日本語で表現するための基礎を完全に身につける。		正しい日本語で表現するための基礎を身につける。		正しい日本語で表現するための基礎を身につけることができていない。	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達目標 a 学習成果 a1 学習成果 a3 学習・教育到達目標 b 学習成果 b1 学習成果 b2 学習成果 b3 学習成果 c4						
教育方法等						
概要	現代文・古文・漢文をバランス良く学び、日本文化についての理解を深める。授業発表などを通じてコミュニケーション能力の育成を行う。					
授業の進め方・方法	教科書を基に、講義と論述・発表演習を行う。					
注意点	特に、文化への理解や、他者とのコミュニケーションの達成に重点をおいて授業を進める。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	シラバス解説 評論「水の東西」 古文入門・漢文入門		物事の核心を把握する方法を身に付ける。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。	
		2週	評論「水の東西」 古文入門・漢文入門		物事の核心を把握する方法を身に付ける。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。	
		3週	評論「水の東西」 古文入門・漢文入門		物事の核心を把握する方法を身に付ける。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。	
		4週	評論「水の東西」 古文入門・漢文入門		物事の核心を把握する方法を身に付ける。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。	
		5週	評論「水の東西」 古文入門・漢文入門		物事の核心を把握する方法を身に付ける。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。	
		6週	評論「水の東西」 古文入門・漢文入門		物事の核心を把握する方法を身に付ける。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。	
		7週	評論「水の東西」 古文入門・漢文入門		物事の核心を把握する方法を身に付ける。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。	
		8週	中間試験			
	2ndQ	9週	テスト返却と解説 国語表現概説		自分の考えを正しく表現できる。	
		10週	評論「コインは円形か」 古文「竹取物語」・漢文「漢詩」		自己の主張を的確に展開する力を養う。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。	
		11週	評論「コインは円形か」 古文「竹取物語」・漢文「漢詩」		自己の主張を的確に展開する力を養う。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。	
		12週	評論「コインは円形か」 古文「竹取物語」・漢文「漢詩」		自己の主張を的確に展開する力を養う。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。	
		13週	評論「コインは円形か」 古文「竹取物語」・漢文「漢詩」		自己の主張を的確に展開する力を養う。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。	
		14週	評論「コインは円形か」 古文「竹取物語」・漢文「漢詩」		自己の主張を的確に展開する力を養う。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。	
		15週	評論「コインは円形か」 古文「竹取物語」・漢文「漢詩」		自己の主張を的確に展開する力を養う。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。	
		16週	テスト返却と解説			
後期	3rdQ	1週	プレゼンテーション演習		データを効果的に説明する力を養う。	
		2週	評論「なぜ私たちは労働するのか」 古文「土佐日記」・漢文「推敲・雑説」		日本人の思考を知り、文化について考える。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。	
		3週	評論「なぜ私たちは労働するのか」 古文「土佐日記」・漢文「推敲・雑説」		日本人の思考を知り、文化について考える。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。	
		4週	評論「なぜ私たちは労働するのか」 古文「土佐日記」・漢文「推敲・雑説」		日本人の思考を知り、文化について考える。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。	
		5週	評論「なぜ私たちは労働するのか」 古文「土佐日記」・漢文「推敲・雑説」		日本人の思考を知り、文化について考える。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。	
		6週	評論「なぜ私たちは労働するのか」 古文「土佐日記」・漢文「推敲・雑説」		日本人の思考を知り、文化について考える。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。	
		7週	評論「なぜ私たちは労働するのか」 古文「土佐日記」・漢文「推敲・雑説」		日本人の思考を知り、文化について考える。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。	

		8週	中間試験	
	4thQ	9週	テスト返却と解説 文章表現概説	自分の考えを正しく表現できる。
		10週	小説を読む 古文「伊勢物語」・漢文「論語」	登場人物の心情を追体験する。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。
		11週	小説を読む 古文「伊勢物語」・漢文「論語」	登場人物の心情を追体験する。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。
		12週	小説を読む 古文「伊勢物語」・漢文「論語」	登場人物の心情を追体験する。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。
		13週	小説を読む 古文「伊勢物語」・漢文「論語」	登場人物の心情を追体験する。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。
		14週	小説を読む 古文「伊勢物語」・漢文「論語」	登場人物の心情を追体験する。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。
		15週	小説を読む 古文「伊勢物語」・漢文「論語」	登場人物の心情を追体験する。 日本及び中国古典に触れて人間と文化を考える。
		16週	テスト返却と解説 ディベート演習	発言者の意図を正しく理解できる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	90	5	0	0	0	5	100
基礎的能力	90	5	0	0	0	5	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0